



新施設の正式名称が「東海市創造の杜交流館」に 決まりました

令和7年春の開館に向けて整備を進めている、（仮称）創造活動・歴史文化交流施設（以下「新施設」という。）の正式名称をこの度、決定しました。

新施設は、「横須賀文化の発信拠点」、「映像（映画）を中心とした創造活動の場」、「多世代交流の場」の3つをコンセプトに、生涯学習活動や創造活動の発展と人々の交流を促進し、市民の皆様にも長く愛される施設を目指しています。

■正式名称

とうかいし そうぞう もりこうりゅうかん
「東海市創造の杜交流館」

■選定理由

隈研吾氏の設計であり、その外観から「木の温もり」や「和」を、また、新施設の3つのコンセプトが連想される名称としました。

- ①「創造」… 横須賀地区の歴史文化を発信することにより、次世代につながる未来を創造します。また、映像の活用等により生涯学習活動や創造活動の発展に寄与します。
- ②「杜」… 木材を活用する施設の特徴を表すと同時に、映像や生涯学習等の様々な機能を持つ施設であることを表します。
- ③「交流」… 生涯学習活動等により、様々な年代の交流を生み出していく施設であることを表します。

■新施設イメージパース図（令和4年（2022年）5月時点）



問合せ

東海市教育委員会社会教育課（新創造交流施設建設室）
担当：小沼（こぬま） 内線 571